

平成22年度 東京法曹会第2回実務研究会のご案内

平成22年8月25日

東京法曹会 幹事長 太田 治夫
実務研究委員会委員長 三村 藤明

拝啓

晩夏の候、先生方におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
本年度第2回目の実務研究会が下記の要領にて開催されますので、ご案内いたします。



テーマ 『実践的労働法制』

日時： 平成22年9月29日（水）午後6時00分～

場所： 弁護士会館 508ABC会議室（東弁）

会費： レジュメ代500円（新入会員の先生は無料）

発表者：中村謙太先生、青木康洋先生、清水信寿先生、木村康之先生、星野大輔先生、南
勇成先生、枝廣恭子先生、古平江都子先生（以上62期）

当会の新人の先生方による実務研究会では、例年、労働法制に関する発表がなされております。それは、近年の長引く不況により日本的経営における三種の神器（終身雇用、企業別組合、年功序列）が放棄され、それに伴い雇用形態が大きく変化し、使用者対労働者の対立が鋭利なものとなっていることを物語っています。

そこで、今年度も先輩方の流れを汲んで労働法制に関する発表をさせて頂くこととなりました。今年度の発表テーマとしましては、競業禁止義務、非正規雇用、整理解雇、労働災害といずれもホットトピックを選別させて頂きました。

そして、今年度の発表の特徴は、「実践的」と銘打っておりますが、それは使用者対労働者という基本的な対立の視点を明確化した上で時系列を追った労働法制のダイナミズムを体感してもらうことにより、先生方が依頼者を前にした際にもっとも適切な法的アドバイスを提供することを志向していることにあります。

少しでも多くの先生方が聴講にご参加されることを期待しております。

研究会終了後は、懇親会の開催も予定しております。こちらにも多数の先生方のご参加をお待ちしております。

出席を希望される先生は、下記宛に、9月22日（水）までにFAXにてご連絡ください。懇親会の出欠についても、下記出欠欄にご記入いただく形で、併せてご連絡いただければ幸いです。

敬具

FAX 03-5157-5667（担当執行部 清水信寿 宛）

第2回実務研究会に 出席 します。

発表会終了後の懇親会（会費3,000円 新入会員の先生は無料）に、出席 欠席 します。

ご芳名 _____（ 期）